

地方独立行政法人神奈川県立福祉機構利用者関連システム再構築支援業務提案書等評価基準

	分類	評価項目	配点	提出物 様式	提案書記載	評価視点
1	業務遂行能力	(1) 業務実施体制	20点	様式6	業務を効果的、効率的に遂行するための実施体制（作業工程管理表や体制図）を、評価視点を踏まえて記入してください。	業務を効果的、効率的に遂行するための作業工程管理表や体制図等が示され、プロジェクト管理者1名、その他本事業を遂行するために必要な人員を配置していること。また、プロジェクト管理者については、本業務に類似する過去の受注業務においてプロジェクト管理者に相当する役割を担った実績を持つ者であることが望ましい。
		(2) 関連業務の実績等	20点	様式7	本業務に類する業務を受注・実施した実績等を、評価視点を踏まえて記入してください。	令和3年度～令和7年度で実施した障害者支援施設を運営する地方独立行政法人、独立行政法人、地方公共団体又は社会福祉法人等において、障害者支援施設の情報システム構築に係る基本計画の策定、要件定義、調達仕様書等の作成に関する業務について、受注実績（事業年度、事業名、事業内容、対象となった自治体、事業規模（契約金額）等）を具体的に示すこと。また、受注実績については複数あることが望ましい。
2	業務企画力	(3) 次期システムの費用積算	25点	様式8	次期システムの費用積算するにあたり、実現可能性及び費用面の比較検討の工夫について、評価視点を踏まえて記入してください。	多様化する開発及び導入手法をわかりやすい比較検討結果で示していること。その際、本委託内で実施される情報提供依頼（RFI）の結果を踏まえて、わかりやすく費用積算できる工夫が提案されていることが望ましい。
		(4) 仕様書等の作成	25点	様式9	仕様書等作成の手法や工夫について、評価視点を踏まえて記入してください。	次期システムの要件定義書、調達仕様書及び構築事業者選定のために必要な落札者決定基準素案が示されていること。その際、現行業務やシステムからの変更点をわかりやすい形で表現するための工夫が提案されていることが望ましい。
3	見積額	(5) 委託業務の見積額の多寡	10点	提案見積書 (任意様式)	任意様式により、本委託業務に係る見積額を提出してください。	見積額の多寡に応じて評価点を決定する。予定価格以下の金額のなかで、一定の金額範囲で10点を上限として評価点を算出する。
合計			100点			

※各審査員の合計得点が最も高い提案を採択します。

※いずれかの評価項目で劣っている（0点）と判断された提案は、順位に関わらず、不採択となる場合があります。